



燕市 GIGA スクール通信

子どもたちとつながるために

新型コロナウイルスの感染が急速に拡大しています。

感染経路が不明確な場合も多く、どの学校においても臨時休業等の対応が必要となる可能性がある状態です。当初は学校内でのオンライン授業（GoogleMeet）練習や家庭との接続練習を行っていただく計画でしたが、練習の前に、実際に持ち帰りを行わなければならない状況となった学校もあります。各校が主体的に準備を進め、臨時休業等に備えようと動き出しています。大変うれしく感じています。

下記は魚沼市堀之内中学校が実際の臨時休業時に行ったオンライン健康観察・授業の様子です。参考にしてください。

健康観察・朝学活の様子

生徒は、「マイク OFF」「カメラ ON」の状態で接続します。各家庭の様子が画面に映りますので、プライバシー保護の観点等から事前の配慮や指導が必要です。

授業の様子（数学）

事前にカメラの画角を確認し、黒板に線を引いて、板書できる範囲を示しています。

ゆっくり、はっきり話し、大型提示装置に映る生徒の表情を確認しながら授業を進めています。 프로젝터를併用し、プレゼンソフトを使いながら図形の書き方を説明しています。

平時から Google Forms を授業の振り返りや生徒会活動等に活用し、生徒も教師もクラウドの活用に慣れていきます。

学校全体の健康観察や授業を確認する様子

校長室をモニタリング専用ルームにし、オンライン授業を実施している生徒の様子を確認することができます。トラブルが発生した時にすぐに対応できるように工夫しています。

臨時休業時のクロームブック活用のイメージ

○クロームブックを家庭へ

- ・感染拡大状況を注視し、臨時休業に備えてクロームブックの持ち帰りを検討、準備してください。
- ・急な臨時休校で児童生徒が下校していた場合は、日時を決めて保護者に取りに来ていただきます。学年・学級別に時間をずらして設定するなど工夫が必要となります。

○クロームブックで子どもたちとつながる

- ・朝学活を Meet で行う（開始時刻を決めて伝えておく）
（休業中でも子どもとたちに声をかけることができます！健康観察や予定確認を行います。）
- ・時間割（例 口時から国語、△時から算数 など…）を設定し、児童生徒は課題に取り組む
例 クラッスルームやカレンダーを通して課題を提示し、回収する
…今日の課題について確認小テストを Google フォームで行う
…取り組んだワークや学習プリントをクロームブックで撮影し提出 など
- ・終学活を Meet で行う（明日の Meet 朝学活の開始時刻を伝える）



○長時間、クロームブックを見続けることがない時間配分を工夫する

例 20～30 分程度の Meet 授業と自学（教科書・ワーク・学習プリント等）を組み合わせる

○クロームブックの正しい使い方について、繰り返し指導する

- ・学校から配付されたアカウントで、会員登録を行わない。また、自分のもっている個人のアカウントを使って会員サイト等へのアクセスを行わない。
- ・持ち帰った端末で YouTube 等の動画サイトへのアクセスをしない。
- ・不適切なサイトの閲覧や投稿を行わない。

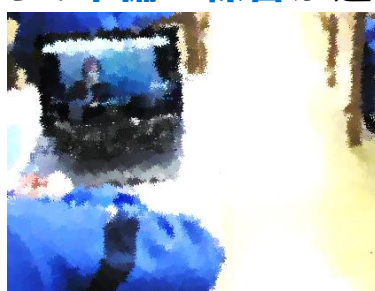
☆クロームブックでつながることができない子どもたちが

不公平感を抱かないように丁寧な対応を！

- ・朝学活や終学活の内容を電話で伝える
（健康観察を行う 時間割や課題を確認する）
- ・クロームブックで示すことができない課題を伝える
家庭訪問し課題（学習プリントなどを渡したり、回収したりする。
直接、子どもの顔を見て声かけを！）
- ・教科書やワークなど子どもたちが持っている教材を活用する（みんなが共通に取り組める）
- ・学習内容に関する質問の仕方について伝えましょう（電話や家庭訪問の際など）



オンライン授業に備えて準備・練習が進められています



ピンチをチャンスに！

☆子どもたちのための取組（授業準備）が先生方の ICT スキルアップに！

活用してください！

○Google for Education 操作説明動画

<https://drive.google.com/drive/folders/OANpRDatuYbOuUk9PVA>

○学習支援動画【動画ポケット】新潟県教育委員会

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/13MRNmYctKoy7nfrhIoT62T4aMmLJeTvSqMKSK5IKrxM/edit?usp=sharing>

授業・家庭学習に活用！子どもたちにもぜひ紹介してください！

